

「えんたく交流会(Zoom体験)」



今年度のえんたく交流会として、「Zoom体験会」をそれぞれの圏域ごとで開催しました。今回の交流会は、最近、目にする機会が多くなったオンラインでの会議や、研修会、講習会などに今後、こども食堂運営者にも参加・活用してもらうことを目的として、そのオンラインツールの一つであるZoomについての操作方法などを体験していただきました。

講師にとっとり県民活動活性化センターの椿義裕さんをお招きして、Zoomの入り方から、使用方法や、トラブル対応などを詳しく丁寧に教えていただきました。また、説明だけではなく、実際に参加者が持参した端末を使って操作をしながら体験してもらい、Zoomの使い方をマスターしていただきました。

参加者の中には、初めてZoomを使われる方がおられ、自分のスマホで体験できたことで、「とても面白かった。簡単な操作だったので、今度パソコンでも試してみたい。」、また、Zoomを何回か使ったことがある方でも「操作が分からないところがあったので、それが聞けてとても為になった」などの声を聞くことが出来て、とても有意義な交流会となりました。

オンラインで、人と人が繋がり続けること、また、皆さまの活動が停滞することなく必要な人たちに届き続ける為の方法として、これからも活用していただきたいと思います。



2/2中部地域 (ほくほくプラザ)



2/18東部地域 (中央人権福祉センター)



寄付金・寄付食材情報

(株)マルイ様(毎月第1火曜日、第1水曜日)



(株)井ゲタ竹内様



(株)エスマート様(毎月第3木曜日)



鳥取生活協同組合様



やしきた様(寄付金)

ご寄付ありがとうございました!

新規会員の紹介

～えんたくの新しい仲間です～

「ふれあい食堂」

実施日：毎月第4土曜日 11時30分～
場 所：久志谷児童館 (智頭町大字智頭2189-3)

「かりん子ども食堂」

実施日：毎月第4土曜日 11時30分～12時30分
場 所：グループホームかりん (倉吉市西倉吉町17-4)

「マイペースふらっと」

実施日：毎週木曜日 16時00分～21時00分
場 所：日本財団まちなか拠点in yonago (米子市法勝寺町65)

えんたく文化芸術体験事業

この事業は、「赤い羽根共同募金」の助成を受けて実施しています。



○12月26日実施「羊毛フェルトで動物をつくろう！」

2020年12月26日に米子市の「出会い・ふれあい・支え愛 笑顔スペース さちカフェ」で、「ノームの糸車」を講師に招いて、羊毛フェルト体験を楽しみました。羊毛フェルトの扱い方や、針でチクチク刺すことで形が作られていくことなどを学び、子どもから高齢まで夢中になって楽しむことができました。参加した5歳の子どもも講師の指導により、最後まで作成することができました。同じ材料でもそれぞれに表情が異なり工夫が活かされた作品に仕上がり有意義な時間を共有できました。

参加者の感想：「ふわふわした感触がはじめて！」「楽しくてはまりそう！」など、コロナ禍のストレスを忘れたと喜びの声が聞かれました。自分の作品が愛らしくて抱きしめる姿も見られ、「楽しかった、またやりたい！」という声もありました。



○1月24日実施「白井明大さんと詩をつくるワークショップ」

2021年1月24日に米子市の「ちいさいおうち」で、詩人の白井明大さん（那覇市在住）とオンラインで繋ぎ、詩をつくるワークショップを実施しました。今回は事前に「愛について」をテーマにした詩を事前に提出していただき、それを読み合って感想を伝え合いました。途中で宮沢賢治や白井明大さんの詩も読みました。

参加者の感想：数日経ってからも「ことばのやり取りの心地よさの余韻に浸っています」「うちに帰ってからもすぐかみしめたい気持ちで本当にいい日でした。楽しかった！」小学生と中学生が「自分の想いを想いのまま、じぶんのことばで堂々と話している姿」に感動しました。



活動紹介

「こども食堂地域ネットワーク団体全国交流会参加」

2月6日にむすびえ主催の「こども食堂地域ネットワーク団体全国交流会」にオンラインで参加しました。

鳥取県のこども食堂の充足率が昨年度に比べて上がり、今年度、全国3位の充足率になったため、その要因や取り組んだことなどを全国の皆様に発表させていただきました。この発表が出来たのも、日頃から、こども食堂を運営されている方や関わっている方のこども食堂に対しての情熱や、地域の交流場所としてあり続けていただいた結果だと思えます。心から感謝申し上げます。

これからも、全国に自慢できる鳥取県のこども食堂を築いていただくよう、えんたくとしても全力でサポートしていきたいと思えます。